



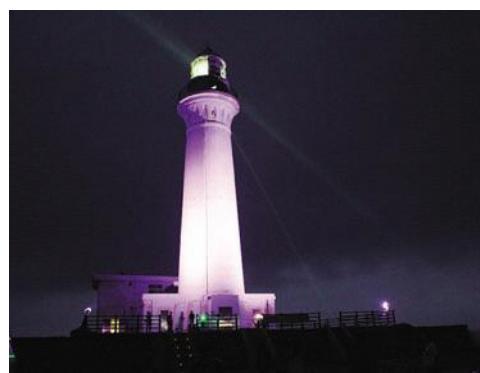
こまちにひょうが
一日灯台長の駒 谷 駕くんと「かんだちく
ん」が1万人目の灯台見学者を祝福



東通小・中学校の合奏による曲も披露



開会挨拶をする越善村長



ライトアップされた尻屋崎灯台の夜間特別公開

今年も「ひがしどおり来さまいフェスタ2018」が、多くの皆様のご協力のもと、盛大に開催されました。村内への庁舎移転を契機に始まった本イベントも、今年は開催30回という節目の年を迎え、村のイメージキャラクターである「かんだちくん」のお披露目や、豪華村产品が贈呈された「感謝！大抽選会」など、開催30回を記念するプログラムもフェスティを盛り上げました。

オープニングを飾ったのは、お馴染みとなった東通小・中学校の吹奏楽部によるコンサート。当日朝まで続いた台風模様の空を吹き飛ばすように、児童・生徒の息の合った音色が響き渡りました。

続いて行われた尻屋崎灯台の「一日灯台長任命式」では、東通小学校5年生の駒谷駕くん（尻屋地区）に任命証が交付されました。

祝!
開催30回!

台風を跳ねのけ無事開催！！

ひがしどおり来さまいフェスタ 2018

尻屋崎灯台は今年6月から参観灯台として一般公開が始まり、25日には特別に夜間公開も行われました。また、フェスティ2日目の26日には見学者が1万人を超えて駒谷君と応援に駆け付けた「かんだちくん」が1万人目の見学者を祝福しました。

フェスティ会場では、恒例となつた第44代青森県民謡王座の二本柳征勝さん（小田野沢）をはじめ村内外の名人達が集つた民謡ショーに加え、高野雅嗣（フィーチャリング）鳴海昭仁による横笛と三味線によるライブ、仁支川峰子さんの歌謡ショー、村内青年団による勇壮華麗で男氣溢れる東通村演芸会、老部分地区と蒲野沢地区の御堂や山車を引き連れての流し踊りなど、芸能の村らしいイベントに会場は大いに沸きました。

さらに今年は、開催30回を記念し、23年前に当イベントのイメージキャラクターとして誕生した「かんだちくん」が

“実体化”して生まれ変わり、村民の前に改めてお披露目さ



雨のなか、たくさんの方が参加



演芸会



仁志川峰子
ショー



高野 & 鳴海



民謡ショー

さまざまな芸能に触れる「来さまいフェスタ」